

# 千葉商科大学 プレスリリース

## CUC公開講座 in 丸の内 2018 「アカウントブルな社会・経済への大学の貢献」

第8回 新しい時代の防災と都市インフラの趨勢について～飢饉を忘れた時代の災害の備え～

千葉商科大学(学長:原科幸彦)では、社会貢献活動の一環として、「CUC 公開講座 in 丸の内 2018」を開講しています。本講座はどなたでも参加いただけます。どうぞ奮ってご参加ください。

### 講座概要：<テーマ> 新しい時代の防災と都市インフラの趨勢について～飢饉を忘れた時代の災害の備え～

安政の大地震のときにはなくて、阪神・淡路大震災のときにはあったもの それはいったい何でしょうか？

100 有余年の時の経過の間、都市のインフラと市民の生活には大きな変化が起き、本来、災害に対する心得もそれに応じて変わってしかるべきものでありました。しかし、実際には、自分だけは災害の間をすり抜けられるという不可思議な思い込みが私たちの頭を支配し、「家から焼き出されたら、コンビニで食料を買えば何とかなるさ」等、古来の人間であれば思いもよらない安全神話の中に暮らすようになってしまいました。自然に対してもう少し緊張感があれば、もう少し別の被災対応の知恵がわくはずです。新しい時代の「防災食」を体験しながら、次の時代に回復させるべき、都市防災の知恵を一緒に考えてみませんか。

### CUC 公開講座について

本学は社会科学の総合大学として、2017 年度より学長の掲げる基本戦略「学長プロジェクト」のもと、4つのテーマ(プロジェクト)に分かれ、地域を志向した持続可能な社会づくりをめざした取り組み・研究を行っています。

本講座では、全9回に亘り、各プロジェクトの活動報告や研究発表に加え、各テーマに沿った専門家を招いた特別講演や参加者を交えたパネルディスカッション等を行います。本学設立の理念である商業道德の涵養と、高德の実業人を創るという教育方針に基づき、アカウントブルな社会・経済の形成に向け参加者の皆様と共に考え議論し協働します。

### CUC 公開講座 in 丸の内 2018 [第8回]

【テーマ】「新しい時代の防災と都市インフラの趨勢について～飢饉を忘れた時代の災害の備え～」

【講師】榎戸敬介(千葉商科大学政策情報学部 教授)、守茂昭氏(一般財団法人都市防災研究所 理事)

【日時】2019年2月2日(土) 14:00～16:00 (受付13:30～)

【会場】Galleria 商.Tokyo (丸の内サテライトキャンパス) 公共交通機関をご利用ください。

【定員】50名(先着順)

【申込締切】2019年2月1日(金)15:00まで

【申込方法】CUC 公開講座 Web ページの申込フォームよりお申し込みください。

【問い合わせ先】千葉商科大学学長PJ事務局 [E-mail] p\_pjt\_admin@cuc.ac.jp

CUC 公開講座 2018

検索



2017 年度に本講座で配付したスタンプカードは 2018 年度も継続して使用できます

学長プロジェクト：以下4チームに分かれ、各テーマに沿った取り組み・研究を行っています。学部の垣根を超えた多様な専門分野の教員や学生たちが協働しています。

詳細は Web サイトへ ▶



[PJ1] 会計学の新展開

[PJ2] CSR 研究と普及啓発

[PJ3] 安全・安心な都市・地域づくり(Resilience)

[PJ4] 環境・エネルギー(Sustainability)

90<sup>th</sup>

高德の実業人を創る。  
千葉商科大学創立90周年

CUC  
Chiba University of Commerce

千葉商科大学

www.cuc.ac.jp